

Vcube ProRes で圧縮されすぎたファイルをレンダリングして使用しやすくする方法

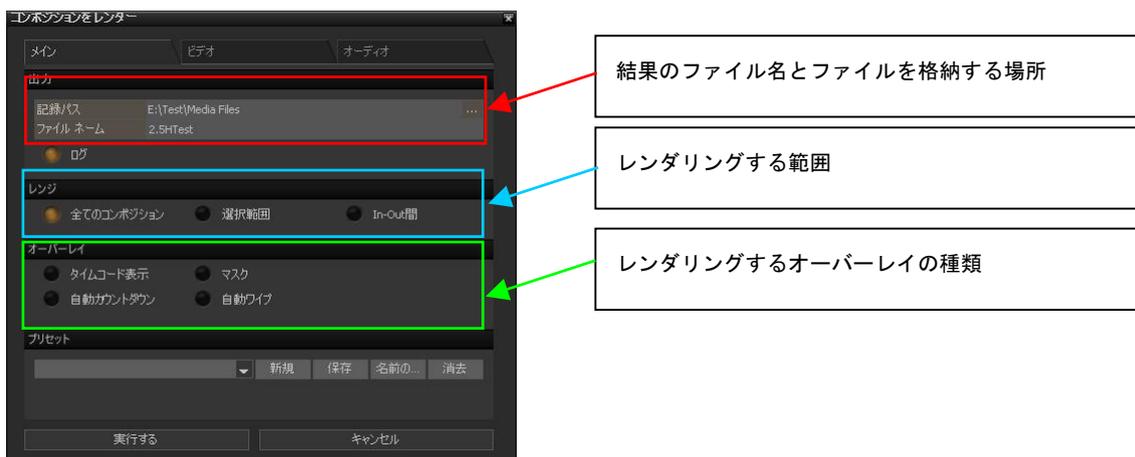
Version3

【条件】

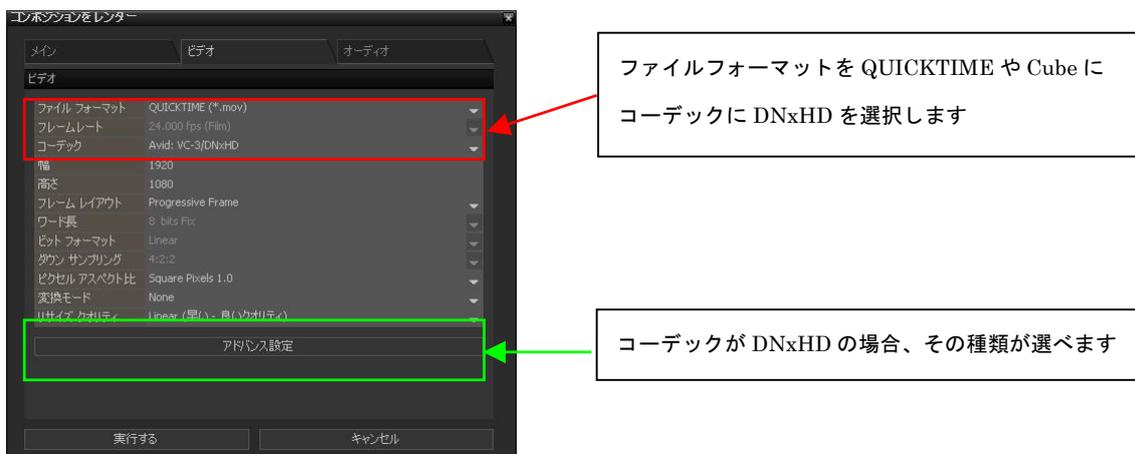
- Vcube のプロジェクトが完成しているとします(Wipe や CountdownClip も配置済み)。
- 素材は HD(1920x1080@24psf)であるとします。
- オーディオは QT に入れないこととします。

【手順】

1. [ファイル→エクスポート→コンポジションをレンダー]を選びます。
2. メイン・タブに必要な情報を入れます。

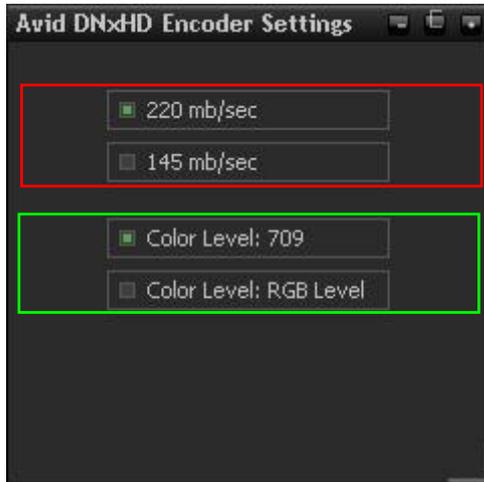


3. ビデオ・タブを次のように設定します。





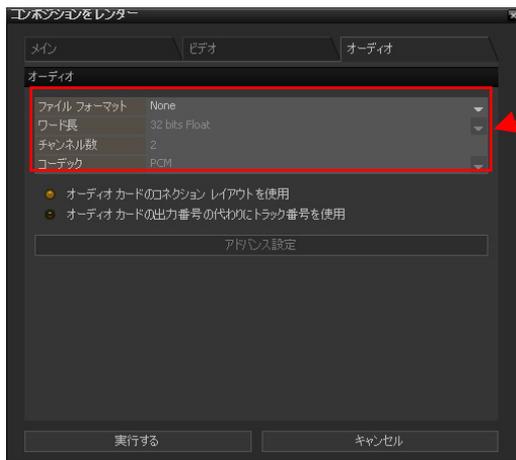
4. [アドバンス設定]をクリックし、以下を設定します。



適当な方を選んでください。
145mb/secの方がデータは小さくすみます。

カラーレベルを選択してください

5. オーディオ・タブを次のように設定します。



ファイルフォーマットを None に設定するとオーディオトラックはレンダリングされません

6. [実行する]をクリックします。

注意: このときマウスを動かすと、以下の「反応なし」のダイアログが出ます(これは既知のバグです)。

ダイアログが出て、そのまま実行させてください。



Vcube アプリケーションはレンダリングを続けており、レンダリング終了後、通常の画面に戻ります。

以上で完成です。